

2015年度 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第1戦 菜の花飯山ラウンド 大会要項

(ver. 20150309 c)

主催 日本学生自転車競技連盟 共催 長野県自転車競技連盟
 主管 菜の花飯山サイクルレース実行委員会
<http://www.city.iiyama.nagano.jp/soshiki/sposhou/sinkou/ivent/cycle.html>
<http://nagamine-sports-park.seesaa.net/>
 後援 飯山市 飯山市教育委員会 NPO 法人飯山市体育協会 信州いいやま観光局 戸狩観光協会 信濃平観光協会
 協賛 Shotz JAPAN KLASMANN-DEILMANN FULLMARKS IRC-TIRE HOLMENKOL SOTO UTC
 BRIDGESTONE ANCHOR 雪印種苗株式会社 JA 全農長野 JA 北信州みゆき 長野県牛乳普及協会

【大会日程】

2015年4月18日(土)

09:30~11:00	選手受付(全クラスの2日間分受付)
11:00~11:15	ライダーズ・ミーティング(選手受付前)
11:30	ヒルクライム ヒート1(クラス3A+女子、時間差 クラス3B)
13:00	ヒルクライム ヒート2(クラス3A+女子、時間差 クラス3B)
13:30~14:00	クラス1, クラス2 受付(2日間分受付)
14:30	ヒルクライム ヒート1(クラス1, 時間差 クラス2)
16:00	ヒルクライム ヒート2(クラス1, 時間差 クラス2)
17:15	スタート地点近傍にて各クラス上位3選手表彰
19:30~21:00	ライディング・安全講習(予定)

2015年4月19日(日)

08:00~08:15	クラス2、クラス3 受付(当日分のみ受付)
08:30	クラス3A組 ポイントレース方式 30分+5周回
09:20	クラス3B組 ポイントレース方式 30分+5周回
10:10	クラス2 ポイントレース方式 60分+5周回
準備整い次第、ゴール地点近傍にて上位3選手表彰	
(11:30~12:30)	地元クラスのイベントレース 開催
12:00~12:15	女子、クラス1 受付(当日分のみ受付)
12:40	女子 ポイントレース方式 20分+5週回
13:15	クラス1 ポイントレース方式 90分+5周回
15:10	ゴール地点にて上位3選手表彰

【会場】 1日目 長野県飯山市 県道 飯山新井線 飯山市中菅根外様~頂上(距離:5.7km・標高差:484m)

2日目 長野県飯山市 飯山運動公園 針湖池外周道路 1周回1.15km 標高差2m

【大会主旨】 本大会は、当該年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手、社会人、およびジュニア・ユース選手によるヒルクライム競技会優勝者、並びにクリテリウム競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と開催地域におけるサイクリススポーツの振興に寄与することを目的とする。

【競技種目】 1日目 ヒルクライム ※クラス分け・出走時間の修正に注意のこと。

2日目 クリテリウム(ポイントレース形式)

【参加資格】

- ・当該年度に有効な(財)日本自転車競技連盟登録競技者、または、UCI 加盟国内連盟競技者ライセンス保持者で本連盟が参加を認めたもの。
 - ・全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ対象は、日本学生自転車競技連盟加盟校の登録選手とする。
- | | | | |
|--------|-----|--------|--|
| クラス1+2 | 80名 | 学連登記選手 | クラス1及び2 |
| | | クラブチーム | JPT、JE1、JE2の選手、又は同相当と主催者が認める者 |
| | | ジュニア | 1997、1998年生まれの選手で全国大会入賞経験のある者 |
| | | | 「2015アジア大学選手権ロード」参加資格を有する本連盟が認めた大学卒業生及び学連登記以外の大学生・大学院生(後記参照) |

クラス3 160名

学連登記選手	クラス3
クラブチーム	JE3の選手、同相当と主催者が認める者
ジュニア・ユース	1997年およびそれ以後生まれの選手
女子	すべてのJCF登録女子競技者

【参加申込】

参加を希望する選手は「スポーツエントリー <http://www.sportsentry.ne.jp>」を利用して参加申込及び参加費支払いを行うこと。

- ① 学連登記選手は学校単位スポーツエントリーにメンバー登録して、出場選手一人ひとりの参加申込し、参加費については、学校単位にて支払う。
 - ② 学連登記以外の選手は個人単位でスポーツエントリー参加申込をして個人単位で参加費支払いをする。
 参加費は本連盟登記選手1名につき2日間6,000円、その他一般の選手は1名につき2日間8,000円とし、戸狩観光協会に戸狩観光協会による指定宿舎利用を参加の条件とする。但し、競技者登録住所が長野県内で、大会場近住の者についてはこの限りではない(指定宿舎を利用できない場合はその旨連盟に申し出をし、指示に従う事)。
- ・参加費は申込時に選択したコンビニエンスストアで、支払期限 4月7日(火)までに支払を済ませること。(参加費の支払には、利用料(約5%)がかかります) 支払完了することで参加申込受付完了となる。
 - ・納入した参加料は理由のいかんに関わらず返却しない。正当な理由なき欠場者には、参加料と同額のペナルティーを課す。
 - ・2日間の両日参加を原則とするが、いずれか1日のみの参加も認める。ただし参加料の減免は行わない。
 - ・本申込み手続きを以って本要項記載の誓約書に同意したものとみなす。

【選手受付】

- ・受付場所（飯山市中曽根外様）に指定時間内にライセンスを提示してゼッケンを受け取る。

【賞典、賞品】

- ・ヒルクライムについては2ヒート終了後にスタート地点近傍にて、クリテリウムについては各クラス終了後にゴール地点近傍において上位3選手を表彰する。
- ・総合成績1位を表彰する。総合成績は、2日間完走したクラス1+2の選手のうち、着順合計の少ない順で決定する。着順合計に優劣が無い場合は、2日間のうち、より上位の順位を有する者を優位とする。着順合計でも順位でも優劣がない場合は、第2日目クリテリウムの得点の多い順とする。
- ・第1日目、第2日目ともクラス3の各グループの上位5%は、クラス2に昇格する。同じく第1日目、第2日目ともクラス2の1位の選手はクラス1に昇格する。

- #### 【事故処置】
1. 競技中発生した事故等につき、主催者は応急処置の準備をするが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。
 2. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

【競技規則】

- ・JCF 競技規則、大会特別規則による。

【事務局】 日本学生自転車競技連盟 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館4階

TEL&FAX: 03-3481-2369 電話は水曜 19:00-22:00のみE-mail: jjcf@remus.dti.ne.jp URL: <http://www.remus.dti.ne.jp/~jjcf/>

【アジア大学選手権ロード出場選手の選考について】

本大会1日目のヒルクライムは、2015年7月24・25日に開かれるアジア大学選手権ロードへの代表チーム選手選考大会の一つとなっている。

<http://www.remus.dti.ne.jp/~jjcf/> にある「第1回アジア選手権ロードのご案内」のとおり

3月25日までに本連盟に対し、アジア大学選手権ロードの代表選考に参加意思表示をした選手が対象である。

また、ヒルクライムが降雪・積雪等で中止となった場合は選考大会とならない。

2015年度 全日本学生ロードレース・カップ 第1戦 菜の花飯山ラウンド 第1日目（ヒルクライム）特別規則

（※ 但し、積雪状況によっては、ロードレース方式のクリテリウムを、2日目のコースにて行う 別途記載）

第1条（競技）

1. クラス3については、エントリー数によりグループ分けを行い、グループ毎の時差スタートとする場合がある。
2. 競技は先導審判から正式スタートの合図があるまでの間、ニュートラリゼーション区間とする。
3. 2回のヒートごとに、全カテゴリーを通じたタイム計測をフィニッシュ地点にて行う。
4. タイム計測は秒単位とし、集団フィニッシュの競技者は同タイムとして扱う。
5. カテゴリー毎に、各ヒートのタイム合計により順位を決定し、上位3名を表彰する。
完走できなかったヒートがある場合、そのヒートは最終完走者のタイム+10分として計算する。
タイム合計が同じ場合は、最終ヒートのタイムにより順位付けを行う。
6. コース上での飲食料の飲食料補給は認めない。
7. 地上配置チームスタッフによる器材修理は認められない。

第2条（失格・棄権）

1. スタートより約3.4km（第6地点・関門）で、先頭から3分以上遅れた選手は、競技の中止を命ぜられる。
2. 第6地点通過後であっても、コミッセルの判断により、競技の中止を命ぜられる場合がある。
3. 第1回登坂で競技の中止を命ぜられた選手であっても、次のヒートに参加できる。

第3条（降坂）

各レース後、審判の指示があるまで絶対に降坂しないこと。降坂時は先導車両の後方を走行し、降坂速度は30KM/h以内とする。これに従わない競技者は失格とし、以降のヒートに参加することはできない。

第4条（RCS ランキング）

1. ロードレース・カップ・シリーズ（RCS）のポイントは、学連登記選手のみに対して付与される。
2. 完走ポイントは、全ヒートを完走した競技者に与えられる。
3. 本連盟2015参加基準に従いクラス3において第一日目でクラス2に昇格した選手は、第二日はクラス2で出走する。
本連盟2015参加基準に従いクラス2において第一日目でクラス1に昇格した選手は、第二日はクラス1で出走する。

第5条（その他）

1. 学連登記者以外のユース・ジュニア選手についてはJCF競技規則のギア比制限を適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行う。
2. レース中の競技者における無線通信その他の遠隔通信は禁止される。
3. ゼッケン、フレームプレートのほか、受付で配布されるハンドルバー用プレートを手前前方に取り付けること。
4. 主催者がゴール地点に防寒着等個人荷物を輸送する。輸送を希望する者は、ゼッケンNOが大きく明瞭に書かれた袋に入れた上、指示する車両に積載のこと。

2015年度 全日本学生ロードレースシリーズ第1戦 菜の花飯山ラウンド 第2日目（クリテリウム）特別規則

第1条（競技）

1. 第2日のクリテリウムは中間スプリントとゴールで与えられる得点を基に順位を決定する。
 - ・ 同得点の場合は、中間スプリント勝利数による。以上において同等の場合、ゴール着順による。
 - ・ 中間スプリントは競技開始後一定時間経過（クラス3・・・15分後、クラス1+2・・・20分後）から5分間隔を目安に、上位3選手に5, 3, 2点をゴールライン通過順に与える。
 - 最終ゴールは上位5選手に10, 6, 4, 2, 1点をゴールライン通過順に与える。
 - ・ 少数の選手が大集団に1周回追いついた場合、20点を1周回追いついた全選手に与える。
2. コース上の飲食物の補給は認めない。
3. 認められた事故の場合、代車、代輪の交換はゴール地点ピットにおいて可能とする。
4. 監察員によって認められた事故の場合、最後の5周回を除き1周回のニュートラリゼーションが与えられる。ニュートラリゼーション適用直後の中間スプリントでは順位を与えられない。
5. レース中に指導研修プログラムを含む場合、その指導員の指示に従い走行すること。
6. クラス3A組と3B組については最初の一定時間はMOTOによるペーサー先導のもと、競技を行うものとする。これは競技経験の浅いクラス3の選手におけるレースの速度感覚の養成等、安全に走行するための指導を目的とする。

第2条（失格・棄権）

1. 大集団から遅れた選手はゴールライン付近にて失格を通告する。
2. 失格を通告された選手は競技を中止して、コースから外れ、速やかにゼッケンをはずすこと。

第3条（その他）

1. 学連登記者以外のユース・ジュニア選手についてはJCF競技規則のギア比制限を適用する。レースの前後に適宜ギア比の検査を行う。
2. 飲食物の補給は認めない。

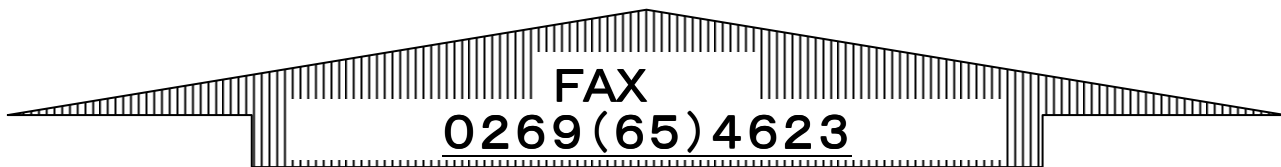
注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時確認すること。

誓 約 書

日本学生自転車競技連盟
会長 村岡 功 殿

下記大会参加にあたり、当チームの選手・監督・コーチ・メカニック・その他すべての自チーム員が以下のことを確認し、順守すること誓います。

- 1 UCI（国際自転車競技連合）・JCF（日本自転車競技連盟）規則を順守し、誠実かつスポーツマン精神に則りフェアな態度で自転車競技に参加すること。（UCI規則1.1.004, JCF規則第5条2.（4））
- 2 大会（競技中のみならず式典・公式練習等の付帯行事を含む）における参加者の肖像権は本連盟に帰属すること。（JCF規則第5条2.（9）準用）
- 3 規則に規定される仕事と責任に加えて、チーム監督は、スポーツ活動と競技者のチーム内の自転車スポーツ実践における社会的・人的条件の管理について責任がある。（UCI規則1.1.078）
- 4 チーム監督は絶えず組織的に、可能なときはいつでも、社会的・人的条件を改善する努力をしなければならない。そしてチームの競技者の健康と安全を守らなければならない。（UCI規則1.1.079）
- 5 チーム監督は、チームに所属する者あるいはいかなる役目であってもそのために働く者により規則が順守されることを保証しなければならない。
彼は他の者の模範とならなければならない。（UCI規則1.1.080）
- 6 すべてのライセンス保持者はレースのない時でも常にきちんとした服装をし、あらゆる場合において礼儀正しいふるまいをしなければならない。
すべてのライセンス保持者は、おどしや、侮辱や、下品なふるまいや、他の人を危険な状態におとしいれたりしてはならない。言葉、身振りや書いたものなどで他のライセンス保持者や役員やスポンサーや連盟、UCIおよび自転車競技全般の名誉や評判を傷つけてはならない。批評の権利は、穏健に、十分な動機があり筋の通った方法でのみ行使できる。（UCI規則1.2.079）
- 7 競技者はスポーツマンとしてあたえられた機会を守らなければならない。
競技者間の利害に関し、いかなる共謀や偽りや誹謗は禁止する。（UCI規則1.2.081）
- 8 競技者は最大限の注意を払って行動しなければならない。競技者が原因で発生した事故に関しては自分で責任を負わなければならない。
競技者は開催国における法律を順守しなければならない。（UCI規則1.2.082）



◎ お申込み先：戸狩観光協会 <http://www.togari.jp/> ◎

申込期限： 4月7日(火) 必着

2015年度 全日本学生ロードレースシリーズ第1戦 菜の花飯山ラウンド
 2015年度 菜の花飯山サイクルロードレース
 宿泊申込書

2015年4月18日(土) 宿泊

下記の内容で宿泊の申込をおこないます。

学校・チーム名			
ふ・り・が・な 代表者氏名			
住 所	〒 _____	都道 府県 _____	_____
TEL	- -	FAX	- -
宿 泊 人 数	_____名 (男 _____名、女 _____名)		
備 考			

※ヒルクライム会場付近の信濃平観光協会の宿となる場合があります。

 〈回答書〉

以下、戸狩観光協会記入

宿泊施設名			
住 所	〒 _____		
電 話			
費用総額	(宿泊@6,000 × _____名) + (昼食@ 相談 × _____名) + 消費税 = ¥ _____, _____ 00		
宿泊代 1泊2食 @6,000 (税抜き) 昼食 (オプション) 各宿泊先にてご相談に応じます。			

お問合せ先：戸狩観光協会 電話0269-65-3161